

五十鈴の風

平成21年1月発行
発行：市立伊勢総合病院

安心していただける医療を



- 年頭のあいさつ・・・・・・・・・・院長 間島 雄一
- 院内トピックス①・・・・・・・・・・病院まつり
- 栄養管理課だより・・・・・・・・・・調理師おすすめメニュー
- 検査室通信・・・・・・・・・・血糖自己測定について
- 院内各科紹介・・・・・・・・・・皮膚科
- 院内部署シリーズ・・・・・・・・・・呼吸ケアチーム
- 健康メモ・・・・・・・・・・脳出血について
- 院内トピックス②・・・・・・・・・・各種コンサートを開催

謹
賀
新
年



「朝霧立つ大正池」 仁木 康雄 撮影

事務局だより

皆様から「五十鈴の風」の表紙を飾る写真を募集しています。広報図書委員会事務局(総務課 下村)までお願いします。

市立伊勢総合病院 の基本理念

患者様の立場より
病院機能の立場より
地域医療の立場より

愛情と責任を持ち、安全で安心していただける医療
良質かつ高度の医療
円滑かつ密な機能分担、合理的かつ効率的な医療

迎春

年頭のあいさつ



病院事業管理者 院長 間島 雄一

新年あけましておめでとうございます。

世の中は経済状況が大変厳しい時勢ですが、こういう時こそ医療や福祉に暖かい手が差し伸べられるべきであり、その財源を道路など、医療や福祉以外の分野に求める時でしょう。

さて、市立伊勢総合病院の今後の方針については一昨年の伊勢市の「病院のあり方検討委員会」の答申にもとづき病院内での検討、伊勢市庁内での検討を経て、昨年9月伊勢市議会の教育民生委員協議会に報告されました。

方針の主なものは

- 1 急性期医療を中心とした診療をおこなってゆく
- 2 伊勢市の救急医療を日赤と分担しておこなってゆく
- 3 療養病床は当面維持する
- 4 高次の健診事業や予防医学を充実させ、地域住民の健康管理に貢献する

であります。これらについては、市立伊勢総合病院は以前より活発に実践しているわけですが、それをより充実させるとともに、伊勢志摩地区の住民の皆さんに広く知っていただくことが必要であると思っています。

市立伊勢総合病院はこれまでと変わらない病院機能を維持しつつ、それをより発展させて、住民の皆さんが安心して高度の医療を受けていただけるよう努力いたしますので、何とぞ本年もよろしくお願いたします。

院内トピックス

「病院まつり」を開催して

11月8日（土）秋雨の降りしきる中「みんなでつくろう地域とともに歩む病院」をテーマに病院まつりを開催しました。

今年で5回目の開催でしたが、年々参加して下さる市民の方々が増え今回700人を超え、にぎやかな病院まつりとなりました。

院内での取り組みとして、病院医師による講演、健康相談、手術室や検査室の見学会等を行ないました。院内からの出し物以外に市内の高校生による琴演奏や食品の販売などが行なわれ好評でした。

恒例のバザーは今年も好評で売上金を社会福祉協議会に寄付させていただきました。地域の人々との交流を通して、病院のことや病気のことを知っていただけたと思います。

（看護副部長 木津井ひづる）





栄養管理課だより

調理師おすすめメニュー

今回は、病院で人気の「プリン」の紹介です！
 プリンは、濃厚な中に口当たりのよい当院自慢のデザートです。簡単にできますので、ぜひご家庭で作ってみてください。



プリン

材料(6個分)

- カラメル
 - 砂糖 50 g
 - 水 30ml
- カスタード
 - 卵 3個
 - 砂糖 72 g
 - 牛乳 300ml
 - 生クリーム 5ml
 - バニラエッセンス … 少々
- プリン型 6個
- バター 少々

作り方

- ① プリン型の内側にバターをぬっておく。
- ② カラメルは、小鍋に砂糖を入れ火にかけ、水分がなくなるまで煮詰め、こげ色がついてきたら鍋をゆすってなじませる。(市販のカラメルタブレットがあれば使用してください。)
- ③ カラメルはできあがり小さじ1の水を加えて火からおろし、型に等分につぎ分ける。
- ④ ボウルに卵と砂糖を入れて混ぜ、次に牛乳を混ぜて布でこしバニラエッセンスを加えて混ぜる。
- ⑤ ③の型に等分に注ぐ。
- ⑥ 天板に並べ湯を高さの1/4くらい注ぎ入れ、弱火のオーブン(160℃)で20~25分蒸し焼く。(または蒸し器に入れて弱火で蒸す。)
- ⑦ 天板から出し、少しおいてから型のまわりを楊枝ではずし皿に盛りつける。

検査室通信

血糖自己測定について

血糖自己測定とは、指などを軽く針で刺し、ゴマ粒程度の血液を使って自分で自分の血糖値を測定する検査です。測定器具は手のひらサイズで持ち運ぶことができ、いつでもどこでも血糖値を測定することができます。測定器の血液に直接触れる部分は使い捨てのため衛生的になっています。

血糖自己測定をすることで、インスリン注射や血糖を下げる飲み薬などを使用している場合、医師が血糖値の変動幅や変動パターンを把握でき、細かく薬の量を調整することが可能となります。さらに患者さんにとっては、低血糖の不安が解消されます。

このように血糖自己測定は糖尿病治療に有効ですが、現在のところ、健康保険適用の対象になるのはインスリン療法を受けている患者さんだけになっています。当院で行っている糖尿病学習入院では、血糖自己測定を実際に体験していただけます。また、すでに血糖自己測定器をお持ちの方は、測定方法の再確認をしていただけます。





当科は鳥羽、志摩、南勢地区を中心に三重県南部まで含め、広く地域医療に貢献しています。日本皮膚科学会専門医・指導医・日本癌治療認定医療機構教育医が常勤し、専門的な治療を中心に、専門医の育成も行っています。現在、西井科長（三重大学臨床准教授）、近藤医師、手術時の非常勤医として山中医師（三重大学准教授）で診療しています。

一般外来は、原則として月曜から金曜日までの午前中とし、冷凍凝固術（あざ、イボ、ほくろなど）を不定期に行い、水曜午前・午後は、わきが、やけど、良性悪性皮膚腫瘍など大きな手術を手術室で行っています。30年の臨床経験に基づいて「手術痕も美しく」をモットーに、みなさんのお役に立ちたいと思っています。このように、手あれ、水虫、湿疹、とびひ、帯状疱疹など日常の皮膚疾患から水疱症、紅皮症、薬疹など入院を要するものまで広範囲に治療しています。

なお、当科は、三重大学皮膚科と密な連携をとり、日々の診療に役立てています。今後も皆さんの要望に応じるべく、努力したいと考えています。

（皮膚科科長 西井正美）

院内部署シリーズ

看護部 呼吸ケアチーム



普段当たり前のようにしている「呼吸」は、生きていくために必要不可欠なものです。しかし、何らかの病気により呼吸が維持出来なくなると、酸素吸入や人工呼吸器の装着を余儀なくされます。そのような患者さんに対し、一日でも早く回復できるよう、援助していくのがこのチームです。

現在、呼吸療法認定士3名を中心に活動しています。理学療法士とも連携を図り、その患者さんの呼吸状態を評価し、必要な援助を考えながら行っています。また、援助に必要な呼吸介助手技について学習会を開催し、ICU、HCU看護師のみでなく、一般病棟看護師にも指導しています。

一人でも多くの患者さんを援助していけるようにがんばっていきたく思います。

（看護師長 成久ゆり）



呼吸介助手技の学習会の様子



脳神経外科には年間60名を超える脳出血の患者さんが入院されます。この病気は重症の場合は命を失いますが、そうでなくても麻痺、言語障害などの後遺症が残ることがほとんどです。患者本人の生活に重大な支障をきたすだけでなく、介護する家族の負担も増えます。ですから、発病する前に予防することが大切です。高血圧症は脳出血の最大の危険因子です。長期間の高血圧にさらされると動脈硬化が進行し、ある日突然、脳出血がおこります。実際、脳出血患者のほとんどが血圧のコントロールが不十分です。「高いといわれていたけど放っておいた」という方も多く、降圧剤を内服していても降圧が不十分であった方もいます。日頃から自分でも血圧測定を行い、高血圧であれば積極的に治療を受けることが必要です。一般的に収縮期血圧(上の血圧)は140以下、拡張期血圧(下の血圧)は90以下が目安です。その他、糖尿病、脂質異常症も動脈硬化を進行させるので、脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)の危険因子です。



脳出血の症状は出血した部位に応じて、片方の手足が動かない、言葉が出ない、しゃべりにくい、意識を失うなどさまざまです。出血の程度によっては緊急手術が必要になることもあります。原因となる血管はとても細いので、CTはもちろんのことMRIでも写りません。脳動静脈奇形や脳動脈瘤でもない限り、高血圧性の脳出血の危険性は画像診断ではほとんど予知できません。

最後に、アルコールを多量に飲む(1日60g以上、日本酒に換算すると3合以上)と脳出血の危険が高まることが報告されています。ほどほどにしましょう。(脳神経外科科長 仲尾貢二)

院内トピックス 楽しいひとときを (院内でのコンサート)

当院では、多くの団体からご協力をいただき各種コンサートを開催して、入院患者さんやそのご家族の皆様にお楽しみいただいています。

NPO法人ライフアカデミー様の主催で毎月1回開催しているハートフルコンサートでは、11月25日には病院職員が出演し、琴や、ピアノ、ギター、二胡の演奏を行いました。さらに12月22日にはSATOKOさんにアイリッシュハーブを演奏していただきました。

また、12月11日には毎年恒例の伊勢ハンドベルクワイヤーの皆さんによるクリスマスコンサートも開催しました。(総務課 下村浩司)

